

令和6年6月28日

Press Release

AMAZING TOYAMA

富山市ファミリーパーク

## ニホンライチョウの孵化について

- 趣 旨** 野生雄ライチョウの精液による人工授精で人工孵卵に取り組んでいたニホンライチョウの卵から、6月28日に2羽が孵化しましたのでご案内します。
- 経 緯** 環境省と（公社）日本動物園水族館協会（以下、JAZA）が平成26年に締結した「生物多様性保全の推進に関する基本協定」に基づき、JAZA 生物多様性委員会は平成27年度からライチョウ保護増殖事業・生息域外保全に取り組んできました。

令和3年度からは、恩賜上野動物園と横浜市繁殖センターにおいて飼育個体での人工授精による繁殖に取り組み、一定の成果が見られました。

令和6年度は、5月25日～26日に乗鞍岳の野生雄から採精した精液を富山市ファミリーパークで飼育している雌5羽に人工授精し、6月5日までに産んだ12卵の人工孵卵を開始したところ、6月28日に2羽の孵化が確認されました。野生雄からの人工授精による孵化の成功は今回が国内初となります。
- 3. 孵化個体** ニホンライチョウ 2羽 性別；不明  
体重；約15.4g（1羽目）  
体重；約17.8g（2羽目）
- 4. 孵化日時** 令和6年6月28日（金） 3時20分に1羽目の孵化を確認  
10時14分に2羽目の孵化を確認
- 5. 両 親** 雌 血統登録番号N105（2020.8 富山市ファミリーパーク生まれ）  
雄 複数の雄の精液を混合しており、今後の遺伝子検査で判明予定  
※今回孵化した2羽は同じ雌が産卵した卵から孵りました。
- 6. 現在の状況** ヒナは孵化後2週間までが特に体調を崩しやすいことから、衛生管理などを徹底して注意深く観察していきたいと考えています。
- 7. 画像提供について（提供：富山市ファミリーパーク）**  
画像：6月28日 撮影 動画；6月28日 撮影  
<https://www.toyama-familypark.jp/9007>

## 8. その他

(1) 環境省、(公社)日本動物園水族館協会、恩賜上野動物園、横浜市と同時発表しています。

それぞれの内容については、環境省、恩賜上野動物園、横浜市のホームページでご確認ください。

(2) 6月15日に発生を確認していた残り2卵については、本日行った検卵の結果、発生が中止していました。

(3) 2回目の人工孵卵結果について

5月25日、26日に行った人工授精で、6月6日から16日までに雌5羽で11卵の産卵があり、6月17日に引き続き、人工孵卵を開始しました。

6月27日に検卵機（光を当てて卵内のヒナの発生状況を調べる機械）による検卵を行ったところ、全卵（11卵）で発生は確認できませんでした。

担当：公益財団法人富山市ファミリーパーク公社  
動物課 岸原・秋葉

電話 434-1234

AMAZING TOYAMA